

北多摩北部保健医療圏地域保健医療推進プラン 先進事例等報告シート(5市、保健所、関係機関・団体等) (令和7年度)

項目	プラン名	実施主体(連携機関)	具体的な施策(取組目標)	先進的な取組や連携・協働による好事例の概要	新規	継続	
第1章 健康づくりと保健・医療・福祉の推進	第1節 生涯を通じた健康づくりの推進						
	1 健康づくりの推進	東村山市、東村山医師会	東村山市から委託されている特定健診・特定保健指導の受診率を高めるため、受診勧奨・普及に務める	特定健診等を実施。 各町の保健推進委員企画の講演会の講師として医師を派遣している。			○
		清瀬市・清瀬市医師会	がん検診受診率向上	令和7年度から胃内視鏡検査を開始した。	○		
		東久留米市・東久留米市医師会	特定健診、特定保健指導への協力	生活習慣病の改善のため、動機付け支援や積極的支援を実施			○
		西東京市、西東京市医師会	市国保特定健康診査実施率 市国保特定保健指導実施率 がん検診受診率 がん検診精密検査受診率	健診・保健指導の受診率向上 保健指導に繋ぐための健診時の声かけ 70歳以上の方には、もの忘れ予防検診を実施し、認知機能の低下に対する早期の支援へ繋ぎ、聞こえに不安な方は耳鼻科医へ繋ぐ仕組みづくり			○
		西東京商工会(新座NKクリニック、佐々健康管理クリニック)	市内中小零細事業者の健康管理を推進することで、経営体制の維持並びに医療費の抑制を目指す。	国保加入事業者には新座NKクリニックの健診を、市内こもれびホールにて実施(113事業所 753名) 協会けんぽ加入事業所については複合施設ONE FOR ALL西東京にて佐々健康管理クリニックの健診を紹介(19事業所 117名)	○		
	清瀬市地域市民センター(指定管理)	市民講師が担当する健康教室	健康に関する相談と運動を個人個人に設定するため、実用的なアドバイスが可能			○	
	2 こころの健康づくり	小中学校教育委員会	自殺対策に係る相談体制の拡充、普及啓発の強化	長期休業日明けの1週間程度を「エールウィーク」と称して、児童・生徒一人一人の面談の実施や午前授業にして、心と体を学校生活に徐々に慣れさせるなどの配慮をしている。			○
	3 歯と口腔の健康づくり						
	ライフステージに応じた歯と口の健康づくりの推進	小平市歯科医師会	ライフステージに応じた歯と口の健康づくりの推進(成人期)	かかりつけ医・学校歯科医との連携・歯科検診受診率の向上・歯科保健に関する研修会の開催			○
		津田塾大学	ライフステージに応じた歯と口の健康づくりの推進(成人期)	毎年「歯と口の健康フェア」を学生・教職員を対象に実施している。2013年～2019年までは、地域の歯科医師会(小平市歯科医師会、渋谷区歯科医師会)に歯科医師と歯科衛生士を派遣いただき、歯科健診と歯磨き指導を行った。2020年以降はオンラインで、歯の健康に関する動画等を視聴し、その内容に関するクイズに回答してもらったイベント形式で実施している。			○
	地域で支える障害者・要介護者の歯科保健医療の推進	小平市歯科医師会	地域で支える障害者・要介護者の歯科保健医療の推進	医療連携事業の継続・周知及び対応歯科診療所の拡大			○
	第2節 切れ目のない保健医療体制の推進						
	1 保健医療提供体制の充実						
	疾病別医療連携の推進(循環器病)	東久留米市医師会	脳卒中医療連携に関する情報の共有化	脳卒中ネットワーク委員会への参加や各種事業への協力			○
疾病別医療連携の推進(糖尿病)	東村山市、東村山医師会	糖尿病性腎症重症化予防プログラム	データでの対象者だけではなく医師側から患者に積極的に働きかけ事業への参加を促す。			○	
	東久留米市医師会	糖尿病に係わる他職種連携の推進	糖尿病ネットワーク委員会への参加や協力、市内登録医療機関の医療連携の実績報告			○	
救急医療等に関する普及啓発の推進	清瀬市、清瀬市医師会	市内医療マップの作成	医療機関の種類別に市内医療マップを作成し、必要時に市民が医療機関を受診し易い環境づくりに努めた。			○	
2 在宅療養	小平市在宅医療介護連携推進協議会	在宅療養支援体制の充実	小平市在宅医療介護連携推進協議会において、研修会の開催、市民向けパンフレットの作成			○	
	東久留米市医師会	在宅医療に係わる他職種連携の推進	地域における24時間在宅医療体制の構築を推進			○	
	西東京市、西東京市医師会	各種会議・研修会等の実施状況 在宅療養に対応する医療機関等の数	多職種連携の体制強化を図る交流会の継続的実施 後方支援病床確保事業の継続 病院在宅研修の実施 在宅療養推進強化事業への取組 外来・病院・在宅連携部会の設置(R7新規)	○		○	

項目 プラン名		実施主体（連携機関）	具体的な施策（取組目標）	先進的な取組や連携・協働による好事例の概要	新規	継続
と第1章の推進	3 医療安全対策					
	医療機関における医療安全確保の取組の推進	小平市医師会	医療安全支援のための取組の推進	医療安全に関する研修会、連絡会等への参加 日本医師会・東京都医師会からの情報提供・情報共有		○
		西東京市医師会	安全確保に向けた効率的な監視指導	医療安全研修会の実施		○
第3節 誰もが住み慣れたまちで暮らせる地域ケアの充実						
と第1章の推進	1 高齢者保健福祉対策	清瀬市・清瀬市医師会	65歳健康寿命（東京都保健所長会方式）の推進	清瀬市認知症普及啓発準備検討会議を立ち上げ検討した結果、令和8年度から認知症検診を開始することにした。	○	
	第2節 感染症対策の推進					
第2章 安全な暮らしのための健康危機管理	感染症対策の推進	小平市医師会	感染対策基盤整備の推進	流行時の感染症週報の集計・情報発信 疾病・感染症関係の研修会を開催予定 日本医師会・東京都医師会からの情報提供・情報共有		○
		清瀬市、清瀬市医師会	ワクチン接種率向上	男子のHPVワクチン任意予防接種実施		○
		東久留米市医師会	地域の感染症対策に貢献する取り組みの推進	感染対策に関する講習会を定期的に開催		○
第3節 生活の安全・安心の確保						
第2章 安全な暮らしのための健康危機管理	1 医薬品等の安全確保	東村山市地域包括支援センター、東村山市薬剤師会	かかりつけ薬局が無い、薬の管理が出来ない高齢者等の医薬品の適正使用、服薬状況の指導・管理	東村山市の5つの包括センターに各1薬局ずつ(市内に計5薬局)を設置し、助言薬局として薬の適正使用について適正な助言を行う。必要であれば訪問に対応する。		○
		東村山市学校薬剤師会	薬物乱用防止対策の推進	学校薬剤師によるお薬教室の開催の中への組み込み		○
		小平警察署、上水中学校、第3中学校	薬物乱用防止対策の推進	各校の授業の一環として、薬物乱用防止に関する「DVDによる動画視聴」「パワーポイントを用いた講話」等を実施		○
		小平警察署、自衛隊	薬物乱用防止対策の推進	自衛隊小平駐屯地において、自衛隊員に対し、薬物乱用防止対策に対する講話を実施		○
		小平警察署、小平市	薬物乱用防止対策の推進	小平産業祭り開催時、小平市役所において、薬物乱用防止啓発キャンペーンを実施（令和7年11月9日）		○
	3 生活環境の安全確保	東京都環境衛生協会、東村山美容組合	理美容所における消毒、先洗、換気	各店舗で器具や手指の消毒や先洗、こまめな換気に取り組んでいる。		○
第3章 災害対策	災害時保健医療対策	小平市医師会	災害時連携体制の強化・平常時における準備	小平市医師会震災指針（2024年版）の作成、配布 年に1回小平市医師会トリアージ訓練を市内病院・行政・消防署・各関係団体と連携し開催		○
		東村山市、東村山医師会	災害医療連携体制の充実	市内緊急医療救護所4か所において、積極的に設置訓練・トリアージ訓練を実施する。		○
		清瀬市・清瀬市医師会	災害時連携体制の強化・平常時における準備	トリアージ研修会を開催し、一次トリアージ・二次トリアージの講義と実地訓練を行った。		○
		清瀬市、清瀬市医師会・歯科医師会・薬剤師会・柔道整復師会	災害時連携体制の強化・平常時における準備	清瀬市総合防災訓練に向けて、災害医療救護本部および緊急医療救護所の立ち上げやトリアージ訓練を実施した。		○
		東久留米市・東久留米市医師会	防災訓練などの実施	医療救護所での訓練実施。災害医療ワーキンググループの開催		○
		西東京市、西東京市医師会	研修・訓練等の実施 マニュアル等の整備	市と協力してトリアージ研修、机上訓練、救護所設置訓練へ積極的に参加 災害時の医師会内の体制の確認、救護所運営マニュアルの再構築		○
		東京都環境衛生協会	災害発生時に協力できることを協議中	・避難所への住所録提出 ・防災マップ、避難場所の掲示 ・外国の取り扱いをどうするか検討	計画中	
その他	ヘアカット奉仕活動（福祉施設へのヘアカット）	東村山美容組合（報告団体：東村山環境衛生協会）		高齢者施設や重症心身障害児施設の入所者の髪をカット（年6回）。		○
	ポイ捨て撲滅運動	東京都環境衛生協会、東村山美容組合		東村山市内駅周辺で年1回程度、草むしりやごみ拾い等の環境美化活動実施。（東村山警察署より道路使用許可、東村山市役所からゴミ袋提供）		○